

IAUD Newsletter Vol.4 第02号 (2011年6月号) 目次

1. ごあいさつ：情報交流センター所長・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
2. 特集：小島文代新理事長に聞く・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
3. IAUD 第3期中期と新運営体制の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
4. IAUD 7月の予定・・・6

「情報交流センターを要に IAUD を強化していきます」

～西村澄夫情報交流センター所長（㈱岡村製作所 デザイン本部開発管理部長）の挨拶



この度、副理事長兼情報交流センター所長に就任しました西村です。

2011年3月から情報交流センターを含む新しい運営体制発足の準備をしておりましたが、未曾有の大震災の影響で Newsletter の発行が遅れ、皆様への新体制発足のお知らせも遅れてしまいましたことを深くお詫び申し上げます。

IAUD は大変大きな組織です。しかし、だからといって強い組織になっているかというと、必ずしもそうではないようにも感じています。情報交流センター所長として、今後は当センターが情報基地となり、IAUD を強化していきたいと思っています。そのため、センターの体制も一新し、広報・出版を含む国内・海外への UD 情報受発信機能を再編強化し、会員の活動・交流のさらなる円滑化を図っていきます。

Newsletter の発行も4年目を迎えました。皆様に愛読していただける Newsletter を目指して、今号から形態を一新します。今後も皆様に必要な情報を随時特集し、国内外の最新の UD 動向をタイムリーに提供し続けるために、尽力していきます。更なる内容の充実化のために、お読みになったの率直な御感想や御意見をお寄せください。

皆様のより一層の御支援、御指導を賜りますよう、よろしく願いいたします。

2011年6月 情報交流センター所長 西村澄夫

「IAUD をより国際的な組織に立ち上げていきたい」

～特集：小島文代新理事長に聞く



2011 年度から成川匡文理事長の後任として、小島文代理事（株リコー 総合経営企画室総合デザインセンター顧問）が就任し、4 月より IAUD の新しい運営体制が発足した。就任から 2 か月が経過した小島新理事長に、今後取り組みたいことや IAUD に対する思いなどを聞いた。

（聞き手：西村所長）

テーマは IAUD の国際化

―理事長になってまず取り組みたいことは？

「IAUD を組織として国際的な協議会に立ち上げたいということが私のテーマ。毎回、国際会議には海外からも多数の方々に参加していただいているが、私たちは各国の UD に関する情報や知識、例えば A という国の障がい者数などの客観的な数値はあまり持っていない。人と人とのつながりはあるが、各地域のデータが無く、具体的な提案に結びつきにくい。そこを強化していきたい。国や地域によって、UD の概念だけでなく、一般常識や生活習慣が違う。その違いを理解した上での活動でなければ、国際的な協議会とはいえない。今後は各国の客観的なデータを IAUD で積み上げていき、逆に日本のデータも海外に提供していきたい。特に、アジアや発展途上国の情報は各企業の商品開発にも有効に活用できると思う。IAUD が中心となって会員企業に提供できれば、IAUD の価値も上がるだろう」

―データベースだけでなく、国際化の 1 つの手段として海外にも活動拠点があればいいのでは。

「それも手段の一つだと思う。IAUD のような団体や組織がある国とは、交流を通してデータを開示し合うなど、今後は団体と団体とのつながりを増やすことも国際化につながると思う」

―その点は、情報交流センターに新設した国際連携担当に期待してほしい。では、海外の会員獲得への構想は？

「まずは英語のホームページの整備が必要。アクセスしてもらって IAUD の活動を理解してもらおう。その上で、会員になってもらうのか、IAUD と連携していくのか検討していく」



自治体との連携

—他に取り組んでいきたいことは？

「これまで IAUD は企業やデザイナー中心にやってきて、ある程度のレベルまで来た。今後は自治体や地域に根ざした団体にも興味をもってもらい、参加していただきたい」

—同時に、生活者の声を聞く仕組みも強化して、真剣に取り組む必要がある。

「そのために、生活者の代表としての自治体との連携を強化したい。国際会議に参加していただいた地域だけではなく、すべての地域に平等に情報を発信できるようにしたい。例えば、Newsletter も各自治体の広報部に発信したほうがいい。できれば、県、市単位に発信できる仕組みが欲しい。まずは IAUD を知ってもらおう。そして、何か困ったときに、IAUD までアクセスしてもらおうようなレベルにしたい」

新規会員獲得と会員のメリット

—世の中の事情で退会もあるのでは？新規会員獲得への方策は？

「自治体の会員が企業に比べてあまりにも少ない。現在の約 18 団体という（自治体を含む）準会員の数をまずは 2, 3 倍にしていきたい。それとは別に、デザインの領域の再認識をする必要がある。IAUD はデザイナー、つまりは発想力、想像力、創造力が豊かな人たちがアイデアを出し合うことが土壌となっている団体である、というアピールも大切だ」

—活動していくための資金がどうしても必要になるが。

「受益者負担にシフトしていきたい。つまり、IAUD の活動によって知識が増えたり、自信がついたり、アイデアが湧いたりした人たちが、小額でも個別に支払っていく仕組みに変えていくのが妥当ではないか」

—会員のメリットは？

「研究部会やワークショップでは、研究やディスカッションをしてわかったことを成果として、発表している。その後、各会員は個人の立場だけでなく、自分が属する組織や社会の中で、それを活かしていきける。それが会員のメリットだが、新しい気づきを世の中に対してオープンにする役割もあると思う」

組織の活性化と情報交流センターの役割

—今後の IAUD に求められるものは？

「IAUD が 2003 年 11 月に発足してから約 7 年半で、組織は非常に大きくなり、取り組んでいることも増えたが、会員は慣れ過ぎてきた感がある。それをどう活性化していくか、無駄を減らし、皆様が期待しているものを上手に捉え、提供していくかがポイントとなる。また、組織の特徴を出すためには、IAUD が提供するものをクリアにし、皆様への役立ち方をはっきりさせていく必要がある。そこで重要なのが、皆様との接点となる情報交流センターだ」



—その情報交流センターに求めるものは？

「情報を発信するだけでなく、情報をどう受け取るかが大切。コミュニケーションを大事にして、自分たちも変わっていく必要がある。そこで今回、情報交流センターの体制を見直し、新たな視点を持って強力なメンバーを揃えた。あらゆる年代の方に参加していただけるように、情報提供に工夫をしたい」(完)

IAUD 第 3 次中期計画と新運営体制の紹介

今後 4 年間のアクションプラン

2011 年 3 月に開催された平成 22 年度第 6 回理事会（震災直後のため書面審議）にて、今後 4 年間(2011 年 4 月～2015 年 3 月)の活動指針となる第 3 次中期計画アクションプランが以下のように策定された。

1. 基本活動：

[研究]:外部機関・専門家との連携による UD プロジェクト研究の推進

[協同事業の推進]:省庁、自治体等との協働（人材育成プログラム開発、地域開発支援等）

[活動成果の発信]:IAUD サイトの充実、各種メディアを活用した広報の拡充

[生活者との対話]:生活者啓発（公開セミナー、展示会等）、生活者の意識調査（HP 活用、アンケート等）

2. 重点活動

[国際 UD 会議]:第 4 回を 2012 年に開催、第 5 回を 2014 年に開催

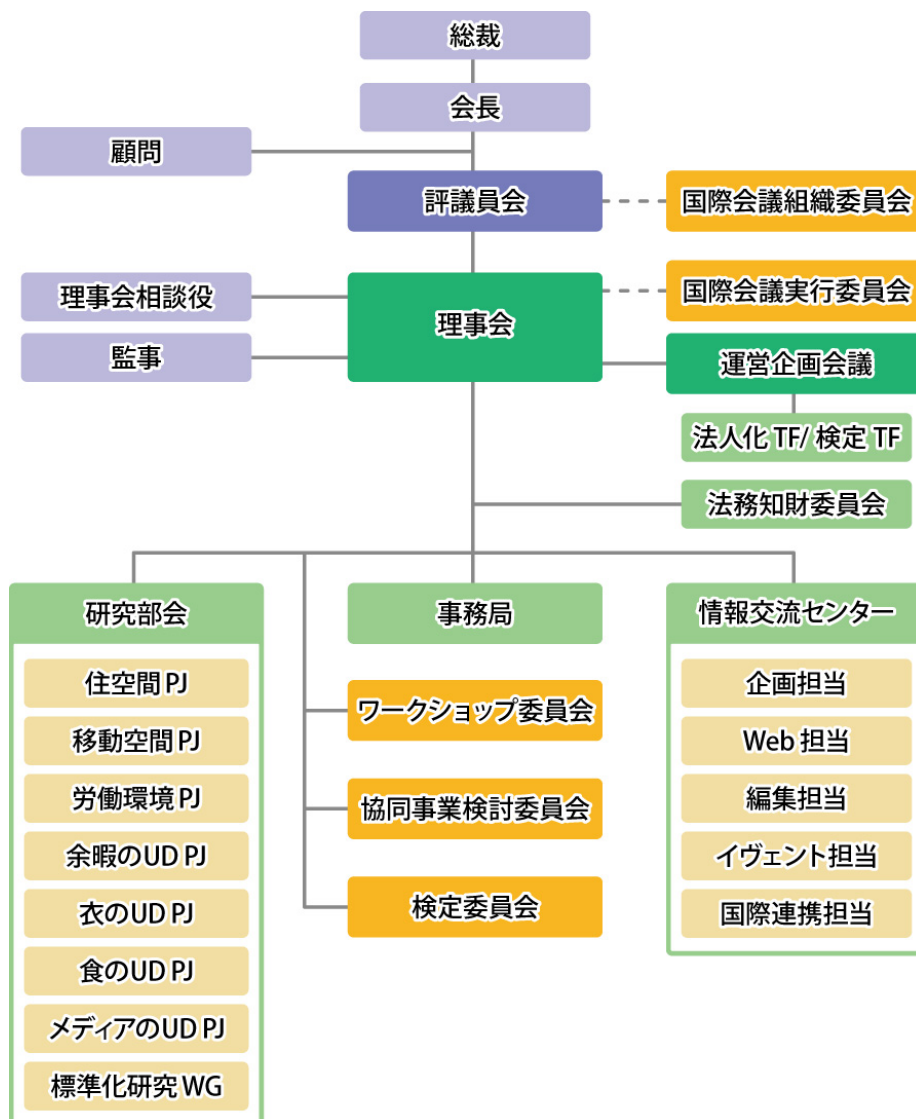
3. 強化活動

[国際連携]: 海外 UD 研究機関/団体との連携強化

[国内連携]: 省庁、自治体、教育機関、学会、NPO 等との連携拡充

[運営体制]: 公益法人化の実現

新運営体制発足と 3 委員会の改編および新設



このアクションプランを遂行するためには組織として盤石な体制をとることが必須と考え、運営体制を強化・整備した新運営体制を2011年4月に発足した。(上図参照)
また、以下3つの委員会を改編および新設した。

[ワークショップ委員会]: ワークショップ事業の効果的な実施

[協同事業検討委員会]: 省庁・自治体等との連携による地域計画や人材育成等の協同事業の検討

[検定委員会]: UD 検定事業の構築を行い、IAUD の専門性、及び認知度の向上に努め、UD 意識の一層の普及発展に貢献

IAUD 7月の予定

| | | |
|--------|---------|---------------------------------|
| 4日(月) | 15時30分～ | 第1回評議員会 (セルリアンタワー東急ホテル) |
| 5日(火) | 13時30分～ | ワークショップ委員会会合 (IAUDサロン) |
| | 15時～ | 第2回運営企画会議 (IAUDサロン) |
| | 17時～ | 第2回検定委員会会合 (IAUDサロン) |
| 6日(水) | 15時～ | 第2回協同事業検討委員会会合 (IAUDサロン) |
| 7日(木) | 14時～ | 労働環境PJ定例会 (富士通(株)蒲田ソリューションスクエア) |
| | 15時～ | メディアのUDPJ定例会 (IAUDサロン) |
| 12日(火) | 15時～ | 食のUDPJ定例会 (IAUDサロン) |
| | 15時30分～ | 衣のUDPJ定例会 (副主査の大手町事務所) |
| 14日(木) | 15時～ | 第2回研究部会定例会 (IAUDサロン) |
| 15日(金) | 13時30分～ | 余暇のUDPJ定例会 (株DNP映像センター 五反田ビル) |
| 20日(水) | 13時30分～ | 移動空間PJ定例会 (IAUDサロン) |
| | 15時～ | 第2回理事会 (トヨタ自動車(株)東京デザイン研究所) |
| | 17時～ | 第2回情報交流センター会合 (同上) |
| 29日(金) | 10時～ | 住空間PJ定例会 (IAUDサロン) |

メンバー募集中の委員会、研究部会はこちら↓

<http://www.iaud.net/news-f/archives/1106/21-114818.php>

無断転載禁止

次号は7月中旬に発行予定

特集(予定): 「メディアのUDPJの研究成果セミナー」開催報告 他

IAUD 情報交流センター (IAUD サロン) :

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-25-9 トヨタ八丁堀ビル 4 階

電話 : 03-5541-5846 FAX : 03-5541-5847

e-mail : salon@iaud.net